



## わたしが描く夢

佐藤 波希 さん

米山中2年 / 米山町・下小路

### 寄り添い、支える人になるために

私には思い描いている夢が二つあります。一つ目は市職員になることです。昨年、米山総合支所で職場体験活動をさせていただき、職員の方のお話から、暮らしを支える仕事の大切さとやりがいを感じたからです。二つ目は教員になることです。学校生活で、情熱あふれる先生方の姿に憧れを抱いたからです。特に、小学6年生の時の担任の先生や中学校の先生方の姿を見て、「私も誰かの成長を近くで見守り、支えたい」と考えるようになりました。この二つの夢に共通しているのは、「人の意見を近くで聞き、支える」という強い思いです。市職員として市民に寄り添う道も、教員として子ども達の心に寄り添う道も、どちらも今の私にとって将来に向けた大切な目標です。現在は、どの道に進んでも誰かの力になれるよう、日々の勉強はもちろん、コミュニケーション能力を磨くことなどに取り組んでいます。これからも夢の実現に向けて一歩ずつ進んでいきます。

## よりそい半世紀

### 健康で孫の成長を楽しみに

- ★お互いの性格は  
【清美】とにかくしゃべるね。話してて楽しいけど、おれがあまりしゃべれないんだよ。  
【けい子】まじめで几帳面だよ。しっかりしていて頼りがいがあるの。
- ★今までの思い出は  
【清美】今まで大変なこともあったけど、家を建てて孫にも恵まれたから幸せだね。  
【けい子】夫は調理の仕事をしていたこともあって、私に作ってくれた最初の料理がオムライスだったんだけど、とてもおいしくて今でも印象に残ってるよ。
- ★これからのしたいことは  
【清美】孫がめんこくて毎日楽しいよ。これからも成長を見守っていきいたいな。  
【けい子】以前、夫が体調を崩したんだけど、リハビリのおかげで元気になったから、リハビリを担当してくれた人に感謝してるの。これからも家族みんな健康で暮らしていけたらいいね。



佐々木 清美 さん(86)

けい子 さん(77)

豊里町・横町 / 1973(昭48)年10月入籍

## わが家のアイドル

【わが家のアイドル応募方法】  
右の二次元コードを読み込み、申請してください  
※申込状況により、掲載まで数カ月かかる場合があります  
【問い合わせ】総務部市長公室(広報広聴係) ☎ 0220(22)2090



及川 真尋 くん(11カ月)  
2025年3月21日生まれ  
中田町・表  
諒さんの次男  
太陽のように明るい笑顔のまーちゃん。こっちもつられてニコニコ。お兄ちゃんと仲良く元気に育ってね。



佐藤 瑞希 ちゃん(8カ月)  
2025年6月25日生まれ  
東和町・錦織3区  
健太郎さんの長女  
毎日成長中！かわいい笑顔に家族みんなが癒されています。これからも元気にすくすく育ってね！

大村 瑚和 ちゃん(10カ月)  
2025年5月9日生まれ  
米山町・新町  
達也さんの三女  
兄姉たちと遊ぶの大好きみんなの癒しのこよちゃん。これからも元気に大きくなってね。



佐々木 心暖 ちゃん(10カ月)  
2025年5月8日生まれ  
迫町・平柳  
友弘さんの長女  
毎日できることが増えていくね。これからも笑顔いっぱいすくすく育ってね。生まれてきてくれありがとう。



## 「日常に輝きを」

千葉 侑希 さん

迫町・永田



## 市民リレーエッセイ

私は、福島県出身で結婚を機に夫が住む登米市に移住しました。現在は3児の母で、迫町北方でジュエリーの石留の仕事をしています。知らない土地での子育てに悪戦苦闘の毎日でした。そんな中、2人目の子どもを里帰り出産した直後に父が亡くなりました。私の実家はジュエリー加工業を営んでおり、亡くなった父が創業した会社を継いだ兄から石留の職人にならないかと誘われて、当時2歳の息子と生後半年の娘を連れて約1年間兄の下で修業しました。幼い子どもたちと離れた生活になることを承諾してくれた夫には感謝しています。登米市に戻ってきて「アトリエyuki」として開業し、7年目を迎えました。現在は依頼を受けた石留の仕事のほかに、職人歴20年以上の兄が創るオリジナルアクセサリーの販売もしています。敷居の高いものと思われがちな貴金属ですが、特別な日だけでなく、日常に溶け込むような身近に感じていただけるようなものを創っていけるように頑張っていきたいです。

次号は、阿部 祐弥さん＝迫町新町＝へバトンをつなぎます